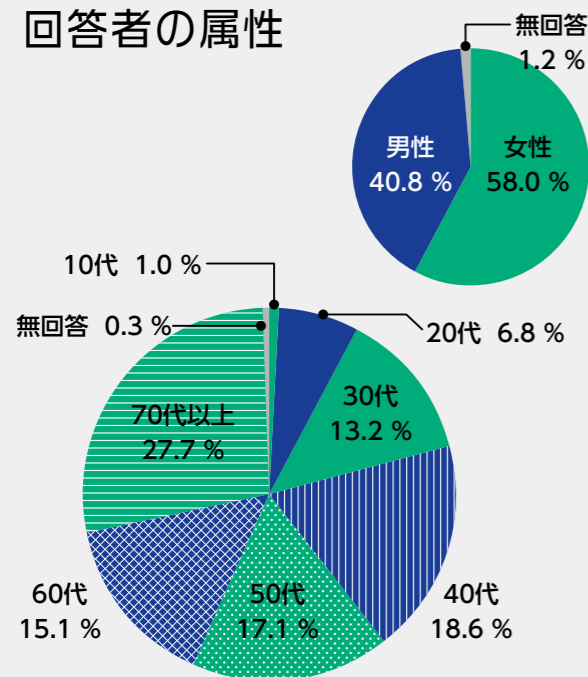


町民意識調査 の主な結果

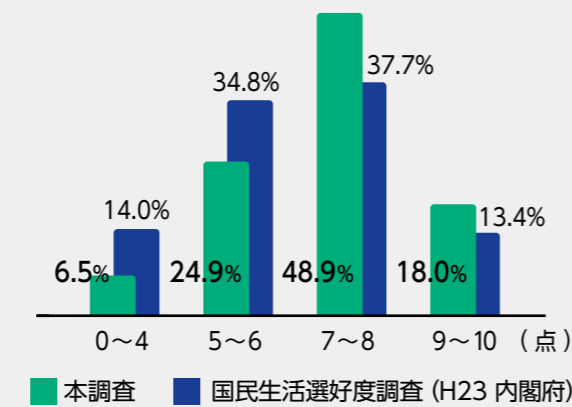
調査方法 18歳以上の町民3,000人を無作為抽出
 調査期間 令和5年5月18日～5月31日
 有効回収数 1,186件(郵送761件 WEB425件)
 有効回収率 39.5%

ご協力ありがとうございました!!

回答者の属性

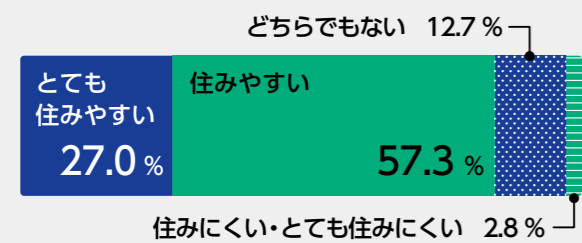


幸福度 (自分の現状を0～10点で評価) ※

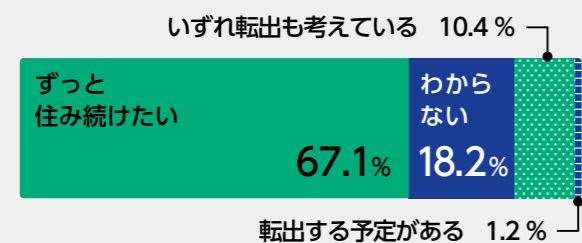


国の調査と比較すると、幸福度は高い傾向にあります。判断する際に重要視したことは、「健康状況 (68.6%)」「家族関係 (65.1%)」「自由な時間・充実した余暇 (50.3%)」などの回答が多くなりました。

開成町は住みやすい? ※

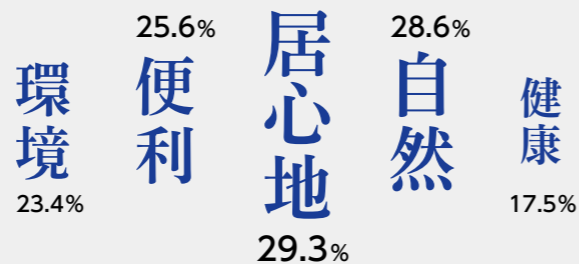


住み続けたい? ※



今後のまちづくり (複数回答可)

町の魅力を高めるためのキーワードは?



町での暮らしを豊かにするために必要な場所は?



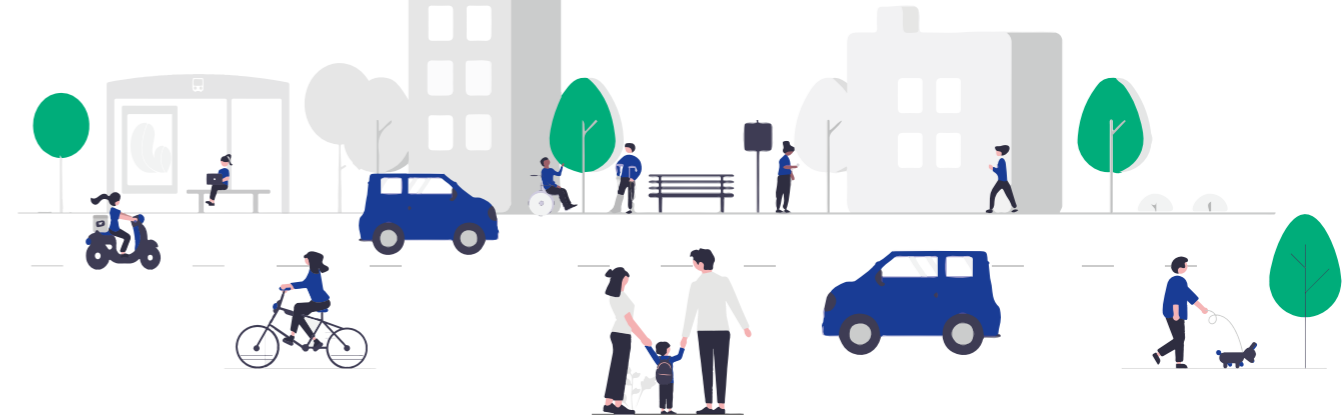
※「※」を示した設問は、有効回答の比較を分かりやすくするため無効回答・無回答などを省略しています。

令和7年
スタート!

新しい総合計画 に向けて

皆さんは、開成町の未来がどのようなようになってほしいですか?
 これからの「まちづくり」について話し合うための取組が、すでに始まっています。

企画政策課 ☎ 84-0312



総合計画って 何ですか?

これからどのような町にしていきたいか、そうするためにどうすればよいかを示す「まちづくりの指針」が総合計

まちづくりの指針となる計画です。

画です。防災や子育て支援など、各分野ごとにも町の計画はありますが、あらゆる計画の基礎であり、町の行政運営は、すべて総合計画に基づいて行われています。
 現在は、平成25年にスタートした「第五次開成町総合計画」(12年間)の期間中ですが、令和7年3月に終期を迎

えるにあたって、次期総合計画の策定に向けた準備を進めています。
 5月25日には、次の計画について調査・審議をするため、町民や各団体の代表から組織される「開成町総合計画審議会」の第1回会議が開催され、計画づくりが本格的にスタートしています。

ワークショップ 意見を集めるWS 開催予定!



総合計画でまちづくりの方向性を決めていくうえで、もっとも大切なのが開成町に住む町民の皆さまの意見です。町では、今年5月、18歳以上の町民を対象に「町民意識調査」を実施しました(結果の概要はP9)。この調査は、皆さまの普段の生活の状況や何を大切に考えているかを把握し、

次期総合計画に反映させることが目的です。その他にも、それぞれの施策の効果をより高めるために役立たせていただきます。
 また、幅広く意見を聞くため、町民が自由に参加できるワークショップを12月頃から開催予定です。詳細が決まり次第、あらためてお知らせします。

町民の意見は 反映される?

町民意識調査の詳細や、総合計画に関する最新情報は、上のQRコードからチェックしてみてください。